

株主メモ

事業年度 / 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 / 毎年6月

基準日 | 定時株主総会・期末配当 / 毎年3月31日
中間配当 / 毎年9月30日

単元株式数 / 100株

株主名簿管理人 / 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

特別口座の / 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 / 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) TEL: 0120-782-031 (フリーダイヤル)
取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店
および全国各支店で行っております。

公告方法 / 電子公告

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告を行うことができない場合の公告は、日本経済新聞に掲載いたします。

電子公告先: 当社ホームページ

<http://www.chukyoiyakuhin.co.jp>

上場取引所 / 大阪証券取引所JASDAQ市場 証券コード4558

株主優待 / 毎年3月31日現在の株主の皆様へ、ご所有株式数に応じ、自社取扱商品を5月下旬に発送いたします。

ご所有株式数	自社取扱商品
100株以上、300株未満	1,000円相当
300株以上、500株未満	2,000円相当
500株以上、1,000株未満	3,000円相当
1,000株以上、5,000株未満	5,000円相当
5,000株以上	10,000円相当

■住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

■未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

■「配当金計算書」について
配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付書類としてご使用いただくことができます。なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただきます。
*確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

中京医薬品オフィシャルサイト

www.chukyoiyakuhin.co.jp

中京医薬品健康情報サイト もっと健康、ずっと幸せ。

<http://9383.jp/>

中京医薬品アクアマジック オフィシャルサイト

www.aqua-magic.net

中京医薬品アクアマジックOne-Way オフィシャルサイト

www.aquamagic-oneway.com/

中京医薬品・楽天ショップ [イキイキ良品館]

www.rakuten.ne.jp/gold/ikiiki-ryouhin/

The 35th Business Report

第35期 報告書

平成24年4月1日 >> 平成25年3月31日



このイラストの輪郭は
中京医薬品のロゴマークを
イメージしています。

私たち中京医薬品は、お客様の健康づくり、
幸福づくりをサポートしていきます。



株式会社 中京医薬品





中京医薬品は、「世界の子どもたちに健康と教育を」をテーマに、さまざまな社会貢献活動に取り組んでいます。写真は、平成25年3月に社員がバングラデシュを訪れた時の様子です。

The 35th Business Report

第35期 報告書

CONTENTS

- 株主の皆様へ 2
- 中期経営計画の概要 5
- 財務ハイライト 9
- トピックス 11
- 株主還元の推移 13
- 財務諸表（要旨） 15
- 株式の状況 17
- 会社情報 18



常備薬の赤い箱

お客様へのホスピタリティを大切にする、「ふれあい業」の進化を目指し続けます。



株式会社 中京医薬品
代表取締役社長

山田正行

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに、中京医薬品の第35期（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）のご報告をするにあたり、株主の皆様へ一言ご挨拶申し上げます。

当期の経営成績

当事業年度におけるわが国経済は、期中においては復興需要や各種政策効果などにより、景気は緩やかながらも回復基調を辿りましたが、期の後半にかけては、欧州の経済危機や新興国を中心とした海外経済の減速による輸出の減少、国内政策効果の一巡、個人消費の足踏みなどにより景気は弱めの動きとなりました。しかしながら、年末より新政権による財政、金融政策への期待から円安・株高の動きが強まり、一部に明るい兆しも見えて参りました。

このような環境の中で、当社は「もっと健康、ずっと幸せ。」を企業スローガンとして定め、お客様が心身共に健康で幸せな社会生活を営むことに貢献し続けていくことを使命として捉え、より一層お客様に「健康」と「幸福」をお届けできる企業を目指すために邁進してまいりました。また、営業効率の向上と販売費及び一般管理費の削減による財務基盤の強化にも取り組みました。

家庭医薬品等販売事業におきましては、前々期の営業所統廃合により効率的となった営業体制と強固な財務基盤を維持継続しつつ、中期経営計画に基づき利益を重視した新たな経営戦略を推進してまいりました。

アクアマジック事業部で展開いたしております売水事業につきましては、これまでのTwo-Wayの拡大に加え、当期4月よりボトルの回収が不要なOne-Way方式の稼働が始まり、全国展開による営業エリア拡大と顧客数の増加など事業拡大に努め

ました。

その結果、当事業年度における売上高は6,492百万円(前期比6.0%増)、営業利益は150百万円(前期比323.0%増)、経常利益は145百万円(前期比251.4%増)となりましたが、前期は固定資産売却益357百万円を含む358百万円を特別利益に計上したこともあり、当期純利益は104百万円(前期比44.3%減)となりました。



第36期の抱負と見通し

当社を取り巻く事業環境においては、健康志向の高まりや高齢化の進行により、ドラッグストア、コンビニ、ホームセンターなどによる積極的な市場参入がなされ、特に健康食品・化粧品・家庭用品市場においては通信販売企業をはじめ、メーカー、流通系企業等の地域戦略とONE TO ONE マーケティングのスキル、商品、サービスの向上によって市場の競争が激化してきています。また、お客様においても情報の高度化、スピード化の中で健康意識の高まりから、安全、安心意識の定着はもとより、商品、サービスに対する要望も多様化し、企業、商品の選別が厳しさを増してきています。

このような現況において、当社が持続的な成長を目指していくためには、三方良しの精神・共通善【みんなが幸せに生きるために、みんなにとって善いもの】による、お客様視点の経営を徹底し、「ふれあい業」の進化が重要施策となります。それには、①全社員の総力を挙げお客様生涯価値創造のマーケティング活動による事業能力を高め、②お客様に対する適切な情報・サービスの提供およびマーケット・インによる高品質な商品開発を推進し、③当社独自のフロントライン(お客様との多様な接点)の拡充を一層進めていきます。さらに、事業効率および財務基盤の強化を図り、更なる成長と収益性の向上のための成長戦略を稼働していきます。各事業の対処すべき課題については次のとおりです。

ヘルス・ケア事業(旧:配置販売事業)は当社のコア事業であり、お客様と直接「ふれあう」強みを活かし消費者ニーズを創発する商品・サービスの開発を行い、

地域に密着してお客様の満足を図りながら更なる顧客の増加と営業エリアの拡大を行います。また他企業との事業提携も視野に入れ事業領域の拡大を推し進めていきます。

アクアマジック事業(売水事業)におきましては、当社の顧客基盤を有効に活用し、顧客の創造と拡充を図ると共に従前のTwo-Way方式に加えて新たにOne-Way方式のビジネスモデルを推進していきます。そのためには、効率的で安定供給できる製造・物流体制を構築し、他企業との事業提携や経営資源の相互活用も視野に入れ、収益の柱とすべく邁進していきます。

ライフ・ケア事業(旧:生活流通事業)におきましては、従前の一般市場向け飲料等の販売に加え、当期下期からは「クイックシールド エアーマスク」関連の販売が一般市場向けに急進し、認知度が高まりました。今後は更なる商品ブランドとプロモーションの充実を図り、当社の新たなコア事業として確立していきます。

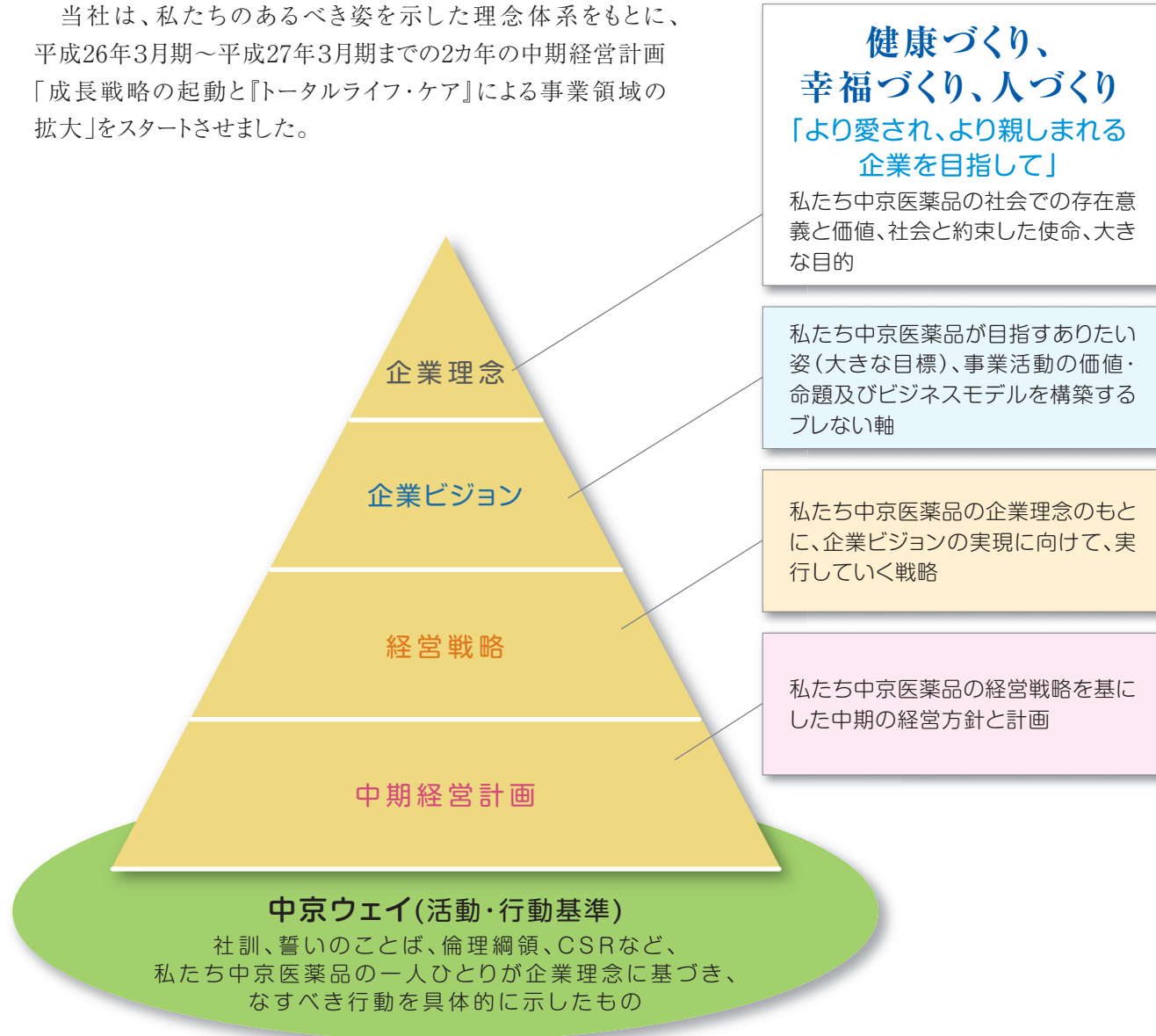
以上のように、企業の持続的成長と収益性の向上のためには、三つの事業基盤の強化と事業領域の拡大が不可欠であります。それぞれの事業の連携と相乗効果を図り、お客様への「トータルライフ・ケア」を目指して成長戦略と事業改革をさらに推し進めていきます。

以上により平成26年3月期の業績につきましては、売上高6,751百万円(前期比4.0%増)、営業利益230百万円(前期比53.9%増)、経常利益237百万円(前期比62.8%増)、当期純利益123百万円(前期比18.2%増)を見込んでおります。

新中期経営計画

New Medium-Term Management Plan

当社は、私たちのあるべき姿を示した理念体系をもとに、平成26年3月期～平成27年3月期までの2カ年の中期経営計画「成長戦略の起動と『トータルライフ・ケア』による事業領域の拡大」をスタートさせました。



**健康づくり、
幸福づくり、人づくり**
「より愛され、より親しまれる
企業を目指して」

私たち中京医薬品の社会での存在意義と価値、社会と約束した使命、大きな目的

私たち中京医薬品が目指すありたい姿(大きな目標)、事業活動の価値・命題及びビジネスモデルを構築するブレない軸

私たち中京医薬品の企業理念のもとに、企業ビジョンの実現に向けて、実行していく戦略

私たち中京医薬品の経営戦略を基にした中期の経営方針と計画

中京ウェイ(活動・行動基準)

社訓、誓いのことば、倫理綱領、CSRなど、
私たち中京医薬品の一人ひとりが企業理念に基づき、
なすべき行動を具体的に示したもの

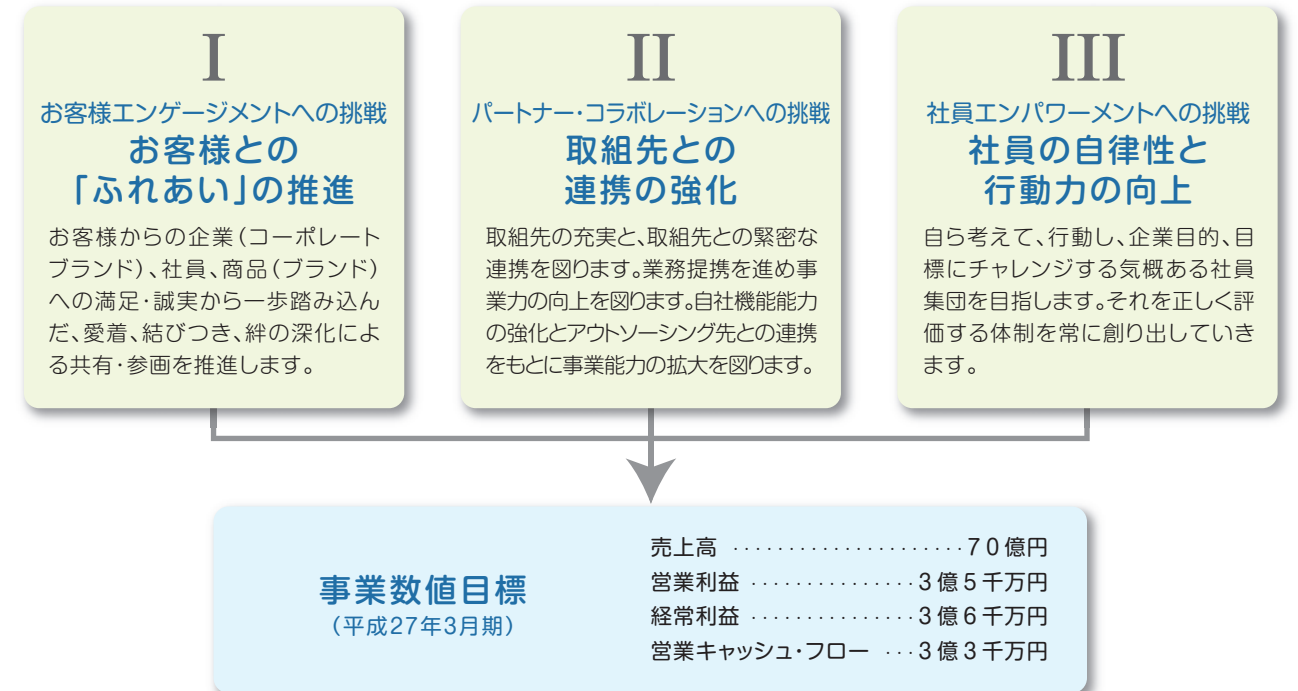
■企業ビジョン

ふれあい業の進化を目指し続ける。

創業以来、「置き薬」による日本の伝統的な【先用後利】という思想のもとに、お客様の【トータルライフ・ケア】のための商品、情報、サービスの提供を通じ、お客様へのホスピタリティ(心のこもったおもてなし)を大切に、【ふれあい業】を進化させ続ける企業を目指します。

■経営戦略

お客様エンゲージメント(「ふれあい」の推進)を深め、パートナー・コラボレーション(取組先との連携)を強め、社員エンパワーメント(社員の自律性と行動力の向上)のもとに、当社にしか提供できないお客様価値を創発します。また、当社独自の事業活動と能力を作り出し、優れた収益とコストの構造を構築します。



事業数値目標 (平成27年3月期)

売上高 …… 70 億円
営業利益 …… 3 億 5 千万円
経常利益 …… 3 億 6 千万円
営業キャッシュ・フロー …… 3 億 3 千万円

※事業数値目標は、発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の事業環境、経済状況の変化等さまざまな要因により目標と異なる可能性があります。

■ 中期経営計画

基本方針

新たな中京医薬品の成長と 収益性の向上のための成長戦略の起動 3つの事業基盤の強化と事業領域の拡充

基本戦略

利益ある持続的成長投資、安定的収益基盤の確立、事業効率・収益構造の改善。3つの柱で数値目標の達成を目指します。

I 事業領域の拡充(革新): 成長戦略投資

- 各事業領域の協働と相乗効果による、お客様の「トータルライフ・ケア」のための多角的・多面的な商品・サービスの提供を行う事業力(販売力、機動力、企画力)の向上を図る。
- お客様との価値創造の為に多様なお客様との接点の拡充によるフロントラインの強化を図る。
- 事業提携を進めて相互の経営基盤を生かした新事業領域を拡大させる。
- マーケティング力の強化によるプロモーションの充実を図る。
- Web等によるネット販売を強化する。

II 事業基盤の強化、コア事業の向上

- お客様および販売チャネルの拡充に重点を置く。
- お客様に喜ばれる高品質の商品をお取引先との連携と共に開発する。
- 商品管理・物流の効率向上を図り、お客様の期待に応える商品提供を行う。

III 仕組・制度の見直しと保有資産の活用

- 職位別の社員教育体系の見直し。
- 新たな人事評価制度・事業評価制度を確立する。
- 保有資産(在庫・受取手形・売掛金含む)の有効活用を行う。

IV 理念に則した事業活動と業務提携の推進

- 提携先との経営資源と事業領域の相乗効果を図り、企業価値を高める。

V 経営基盤の強化

- コンプライアンス(法令順守)とガバナンス(企業統治)並びに内部統制を強化する。
- 持続的成長と収益性の向上のマインドアップのため、全社員に企業理念・中京ウェイの浸透、共有を進める。
- 売上高のみならず利益、キャッシュ・フローも重視したバランスある事業経営、財務基盤の強化、向上を行う。

VI 社会的責務・使命の取り組み強化

- 「きずなASSIST:世界の子どもたちに健康と教育を」を更に推進し、地域・社会にも積極的に貢献する。

3つの事業領域の拡充(革新)



ヘルス・ケア事業 (配置事業)

- 赤い箱[置き薬]の革新
- フロントラインの強化
- アクアマジックOne-Way販売拡大
- 都心市場の開発強化
- 事業提携による新領域の創出
- 営業力の強化とサービスの向上
- 新規お客様増加施策の実行



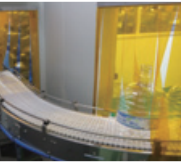
ライフ・ケア事業 (生活流通事業)

- 事業領域の拡大
- 商品開発強化
- プロモーション強化



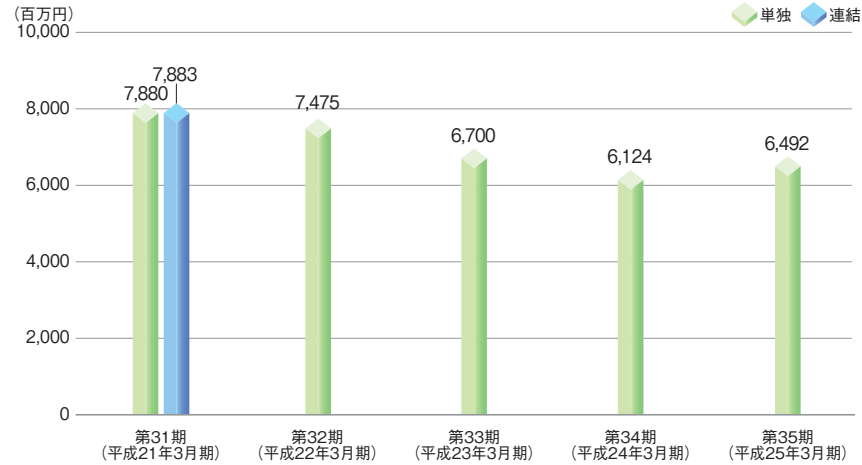
アクアマジック事業 (売水事業)

- One-Way事業の拡大
- プロモーション強化
- 都心市場への進出
- 安定供給のための三重新プラント構築
- Two-Way事業の拡充
- 代理店、FC事業ビジネススキーム向上

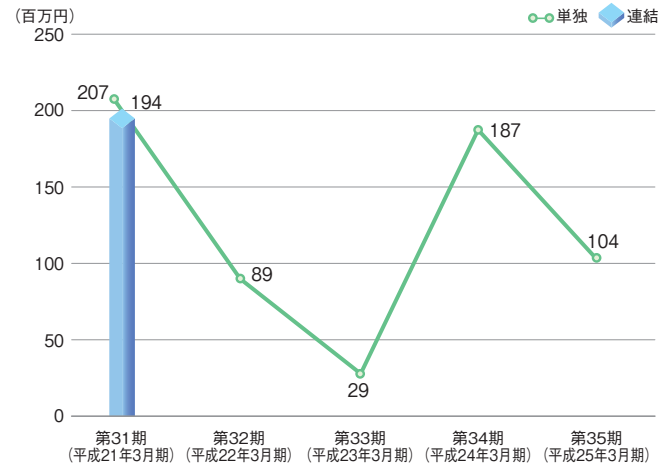


財務ハイライト

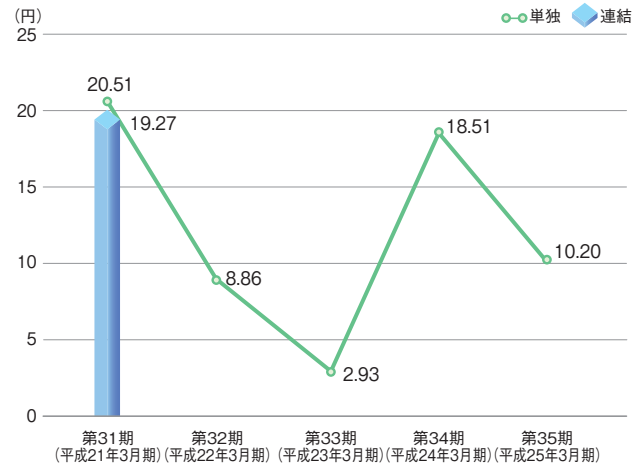
売上高



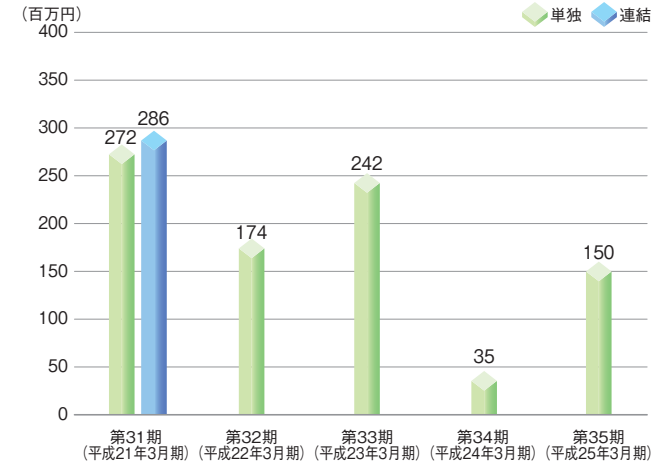
当期純利益



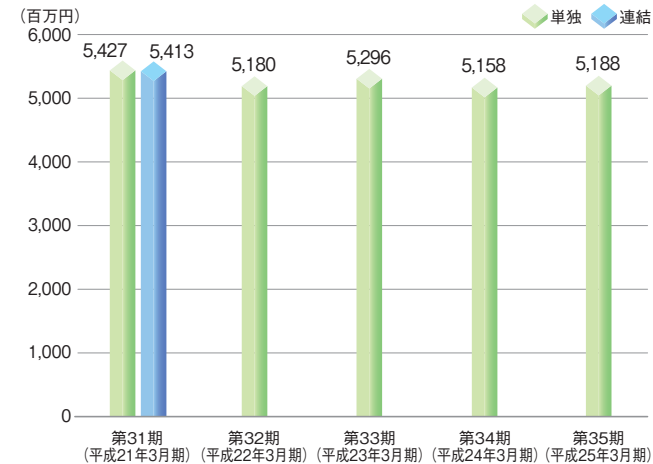
1株当たり当期純利益



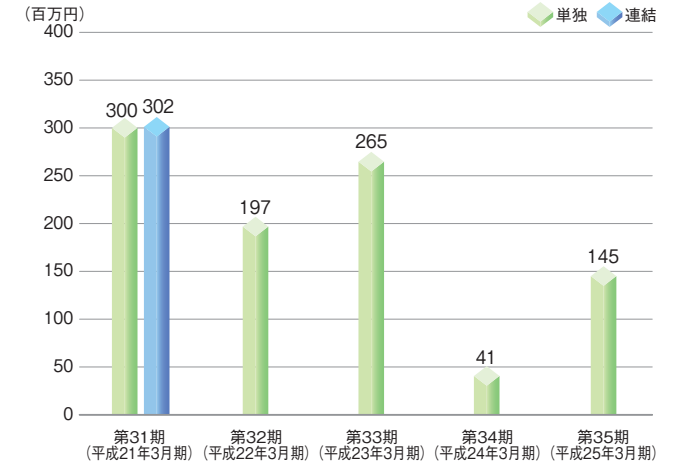
営業利益



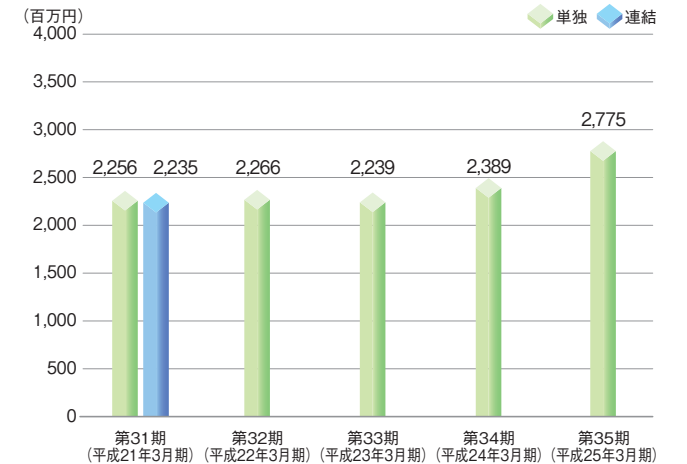
総資産額



経常利益



純資産額



● ウイルス対策、消臭に人気の ● エアーマスクが新聞に掲載されました。

当社のライフ・ケア事業部で販売している「エアーマスク」は、首にぶら下げるだけで除菌・消臭効果が得られることが話題を呼び、平成24年11月～平成25年3月までに100万個を販売する人気商品です。2013年1月～3月の全国スーパーマーケットの「万能消臭・芳香・除菌剤の商品別ランキング」で1位に、また6位にも同商品の詰め替え用が入り、平成25年4月14日の日経MJでも紹介されました。



● モンドセレクション、 ● 3年連続で金賞以上を受賞しました。

一昨年度より、当社では「世界食品オリンピック」とも呼ばれるモンドセレクションへの挑戦を続けています。今年度のモンドセレクションにおいて、当社から出品した「Hi DHA トゥデイ75」が昨年に続き最高金賞を受賞。また、「Hi グルコサミン トゥデイα」も3年連続で金賞を、「メタレス(レスベラトロール35)」「リッチコルジェン12000」も金賞を受賞。この3年間で7商品を出品し、そのすべてが金賞以上という快挙を達成いたしました。

モンドセレクションはベルギーのブリュッセルに設置された、エンドユーザーである消費者保護を念頭に、食品分野の技術水準や品質を審査・評価する国際的な機関。今回の3年連続受賞は、当社の安全性と品質にこだわった商品づくりの姿勢を改めて認めていただいたもので、社員一同の大きな励みにもなりました。



Hi DHA トゥデイ75

Hi グルコサミン トゥデイα



メタレス(レスベラトロール35)

リッチコルジェン12000

● アクアマジック事業 ● 事業拡大・プロモーション強化

◎三重県に新ウォーターショップがオープン

平成25年1月23日、三重県内では初となるアクアマジックウォーターショップ第一号店が松阪市にオープンしました。当社が自信を持ってお届けする安心・安全なお水で、地域の皆様のお役にたてるよう、従業員一同精一杯努力をしております。

アクアマジック松阪
ウォーターショップ
三重県松阪市高町座頭堀201-3

◎新しいTVCMを放送中です。

アクアマジックの新しいTVCMが完成しました。東海テレビと三重テレビで放送中です。

- ◆ 東海テレビ/東海地方密着生情報番組「スイッチ!」
(毎週月曜日、朝9時50分～)
- ◆ 三重テレビ/番組や時間帯に関係なく、月に50回放送

CMの動画は当社ホームページからもご覧いただけます。
<http://www.chukyoiyakuhin.co.jp/cm/>

◎アクアマジックOne-Wayのホームページを リニューアルしました。

「安心・安全、そして美味しいお水の定期便」でおなじみのアクアマジックOne-Wayの公式ホームページを全面リニューアル。さらに見やすく、サービスの内容もわかりやすくお伝えできるようになりました。もちろん、全国どこからでもお申し込みいただけます。ぜひ、一度アクセスしてください。

<http://aquamagic-oneway.com>



● 当社および「きずなASSIST」は、日本国際 ● 飢餓対策機構の活動を応援しています。

日本国際飢餓対策機構は、世界の貧困・飢餓問題の解決のために、自立開発協力、教育支援、緊急援助、人材育成、海外スタッフ派遣、飢餓啓発などの活動をする非営利の民間国際協力団体(NGO)。2008年の四川大地震の際に支援物資を寄付させていただいたのが始まりで、東日本大震災復興支援活動「置き薬プログラム」、ウガンダ「ムコノ郡・キョガ保健センタープロジェクト」などの活動を支援しています。

◆ 「きずなASSIST」
<http://www.chukyoiyakuhin.co.jp/csr/sentaku/katsudou/kizuna/index.html>

◆ 日本国際飢餓対策機構
<http://www.jifh.org>



ウガンダヘルスセンター



国際飢餓対策機構のスタッフ

● 愛知県半田市のケーブルテレビで ● 当社紹介の番組が放映されました。

愛知県半田市のケーブルテレビ「CACチャンネル」の番組「しるし」で当社が紹介されました。地域企業の歴史や商品の製造過程をドキュメンタリー形式で紹介する番組で、創業から現在までの歴史、企業理念や今後のビジョンなどを前後編各15分の構成で、前編平成25年2月1日～15日、後編：平成25年2月16日～28日に放映され、地域の皆様に当社の素顔を伝えることができました。

◆ 「しるし」は、こちらからご覧いただけます。
<http://www.chukyoiyakuhin.co.jp/movie/>

株主還元の推移

株主還元の基本方針

株主の皆様の当社への期待にお応えするため、積極的な事業活動により企業価値の向上を図る一方で、今後の収益、財務体質、事業投資への対応を勘案しつつ、株主重視の観点から株主還元施策に取り組んでまいります。配当に関しては、安定的かつ継続的な配当の維持・向上を基本として、業績、中長期的な成長性、純資産配当率(DOE)等を加味し総合的に判断して行う考えです。またそれに加えて株式分割に関しましては、1株当たり利益の増加等を鑑みながら機動的に実施し、還元水準の一層の向上に努めてまいります。

※1 株式店頭公開5周年記念配当金2.5円を含む
 ※2 法人設立30周年記念配当金5.0円を含む

株式分割

平成11年5月	2割分割を実施
平成12年5月	5割分割を実施
平成13年5月	2割分割を実施
平成14年5月	1割分割を実施
平成15年5月	1割分割を実施
平成18年4月	1割分割を実施

配当金の推移(1株当たり)

平成13年3月期 (9月中間期含む)	5円
平成14年3月期 (9月中間期含む)	7.5円※1
平成15年3月期 (9月中間期含む)	5円
平成16年3月期 (9月中間期含む)	5円
平成17年3月期 (9月中間期含む)	5円
平成18年3月期 (9月中間期含む)	5円
平成19年3月期 (9月中間期含む)	5円
平成20年3月期 (9月中間期含む)	5円
平成21年3月期 (9月中間期含む)	10円※2
平成22年3月期 (9月中間期含む)	5円
平成23年3月期 (9月中間期含む)	5円
平成24年3月期 (9月中間期含む)	5円
平成25年3月期 (9月中間期含む)	5円

株主優待

平成25年3月の例(3月末現在の株主)

100株以上 300株未満 (1,000円相当額)	薬屋さんが処方した美味しいカレー ×3食
300株以上 500株未満 (2,000円相当額)	薬屋さんが処方した美味しいカレー ×2食 クイックシールドエアーマスク×1個
500株以上 1,000株未満 (3,000円相当額)	薬屋さんが処方した美味しいカレー ×4食 クイックシールドエアーマスク×1個
1,000株以上 5,000株未満 (5,000円相当額)	薬屋さんが処方した美味しいカレー ×10食 クイックシールドエアーマスク×2個
5,000株以上 (10,000円相当額)	薬屋さんが処方した美味しいカレー ×10食 クイックシールドエアーマスク×1個 薬屋さんが考えた濃縮野菜×30本

平成24年3月の例(3月末現在の株主)

100株以上 300株未満 (1,000円相当額)	薬屋さんが処方した美味しいカレー ×3食
300株以上 500株未満 (2,000円相当額)	薬屋さんが処方した美味しいカレー ×3食 薬屋さんが考えた濃縮野菜×6本
500株以上 1,000株未満 (3,000円相当額)	中京の健康むぎ茶(120パック入)×1箱 薬屋さんが処方した美味しいカレー ×3食
1,000株以上 5,000株未満 (5,000円相当額)	薬屋さんが処方した美味しいカレー ×10食 薬屋さんが考えた濃縮野菜×12本
5,000株以上 (10,000円相当額)	薬屋さんが処方した美味しいカレー ×20食 薬屋さんが考えた濃縮野菜×30本

クイックシールド エアーマスク

首からホルダーをかけるだけで、二酸化塩素のバリアが空気中に浮遊するウイルス・菌から使用者をガードし、しかも強力な消臭力があります。しかも、効果は2カ月間持続。ウイルス・花粉をはじめ、汗や加齢臭などのニオイ対策に利用されているヒット商品です。



薬屋さんが処方した 美味しいカレー

「薬屋さんが処方した美味しいカレー(中辛)」のセットです。通常15種類前後でブレンドされるカレースパイスを、なんと約30種類ブレンドして、独自のガラムマサラを作り上げました。世代を超えてご満足いただき、おかげさまで78万食突破の大ヒット商品です。



薬屋さんが考えた 濃縮野菜

厚生労働省が推奨する野菜の1日の目標摂取量「350g」をはるかに上回る、16種類「400g」の野菜をぎゅっと濃縮して使用。野菜ジュース業界の最大手「カゴメ」の技術協力のもと、おいしさはもちろん、医薬品会社ならではの健康と安心を意識した栄養成分、無添加にこだわりました。業界初、1缶にリコピン25mg含有、さらにクルクミン30mg含有。からだ想いの超濃厚野菜ジュースです。



財務諸表(要旨)

貸借対照表

(単位:千円)

科目	当期 (平成25年3月31日現在)	前期 (平成24年3月31日現在)
【資産の部】		
流動資産	3,015,653	2,992,002
固定資産	2,173,286	2,166,541
有形固定資産	1,752,594	1,744,833
無形固定資産	50,788	47,685
投資その他の資産	369,902	374,022
資産合計	5,188,939	5,158,543
【負債の部】		
流動負債	1,902,973	2,147,280
固定負債	510,352	621,959
負債合計	2,413,326	2,769,239
【純資産の部】		
株主資本	2,768,908	2,397,330
資本金	681,012	530,950
資本剰余金	424,177	274,115
利益剰余金	1,901,405	1,861,712
自己株式	△237,686	△269,446
評価・換算差額等	6,704	△8,026
その他有価証券評価差額金	6,704	△8,026
純資産合計	2,775,613	2,389,304
負債及び純資産合計	5,188,939	5,158,543

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(単位:千円)

科目	当期 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)	前期 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)
売上高	6,492,581	6,124,457
売上原価	2,356,623	2,149,859
売上総利益	4,135,958	3,974,597
販売費及び一般管理費	3,985,944	3,939,137
営業利益	150,013	35,460
営業外収益	28,577	32,345
営業外費用	32,712	26,290
経常利益	145,877	41,516
特別利益	—	358,016
特別損失	1,129	210,261
税引前当期純利益	144,748	189,271
法人税、住民税及び事業税	36,547	13,966
法人税等調整額	4,039	△11,856
当期純利益	104,161	187,161

キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科目	当期 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	214,355
投資活動によるキャッシュ・フロー	△19,624
財務活動によるキャッシュ・フロー	△463,731
現金及び現金同等物の増減額	△269,000
現金及び現金同等物の期首残高	1,317,873
現金及び現金同等物の期末残高	1,048,872

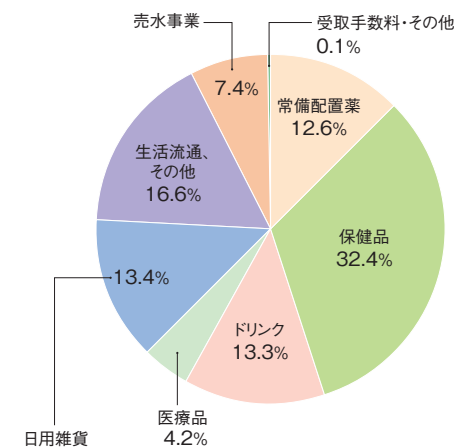
株主資本等変動計算書 当事業年度(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(単位:千円)

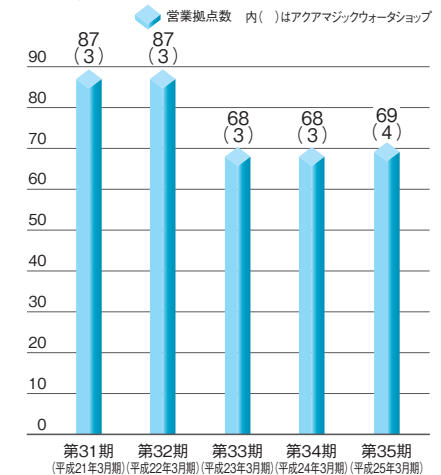
科目	株主資本					評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	530,950	274,115	1,861,712	△269,446	2,397,330	△8,026	△8,026	2,389,304
当期変動額								
新株の発行	150,062	150,062			300,125			300,125
剰余金の配当			△50,870		△50,870			△50,870
当期純利益			104,161		104,161			104,161
自己株式の取得				△29	△29			△29
自己株式の処分			△13,598	31,790	18,191			18,191
株主資本以外の項目の当期変動額						14,731	14,731	14,731
当期変動額合計	150,062	150,062	39,692	31,760	371,577	14,731	14,731	386,309
当期末残高	681,012	424,177	1,901,405	△237,686	2,768,908	6,704	6,704	2,775,613

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

商品別売上高構成比



営業所およびアクアマジックウォーターショップ

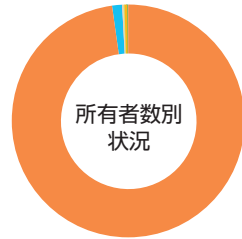


従業員数

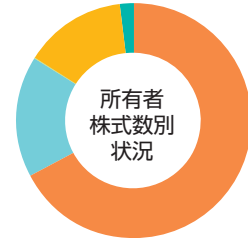


株式の状況 (平成25年3月31日現在)

- 発行可能株式総数 25,000,000株
- 発行済株式の総数 11,660,734株
- 株主数 4,736名



- 個人・その他 97.99% (4,641名)
- その他国内法人 1.39% (66名)
- 政府・地方公共団体 0.02% (1名)
- 外国法人等 0.06% (3名)
- 金融機関・証券会社 0.25% (12名)
- 自己名義株式 0.02% (1名)



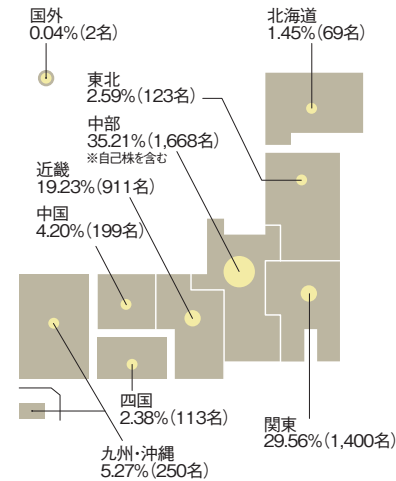
- 個人・その他 67.22% (7,839千株)
- その他国内法人 16.67% (1,944千株)
- 政府・地方公共団体 0.00% (0千株)
- 外国法人等 0.01% (1千株)
- 金融機関・証券会社 13.98% (1,631千株)
- 自己名義株式 1.93% (225千株)

■ 大株主

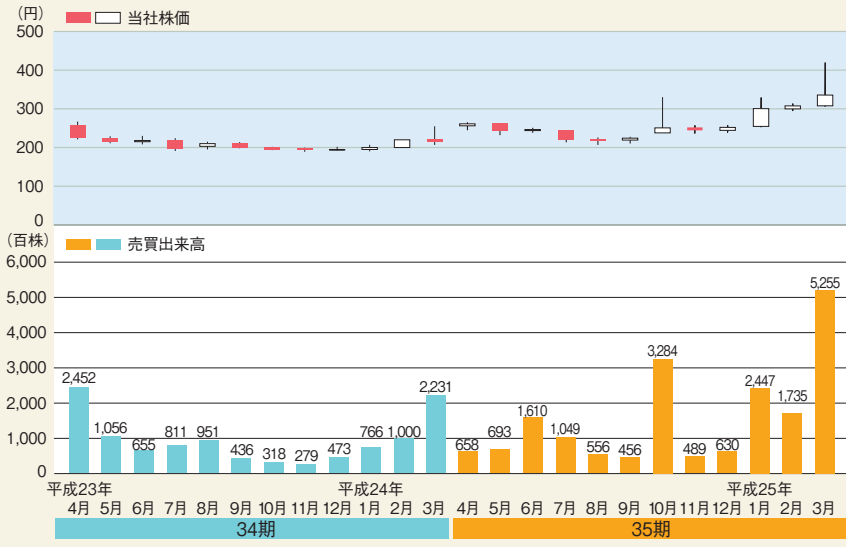
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
山田正行	1,770,586	15.4
有限会社ヤマシヨー	1,121,085	9.8
山田幸男	1,062,917	9.2
山田雄三	765,432	6.6
知多信用金庫	503,497	4.4
日本ライフ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	322,800	2.9
中京医薬品従業員持株会(ぎずな会)	323,568	2.8
株式会社三菱東京UFJ銀行	224,246	1.9
山田重子	163,163	1.4
山田正人	145,697	1.2

(注) 当社は自己株式225,151株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

■ 地域別分布状況



■ 株価の推移



会社情報

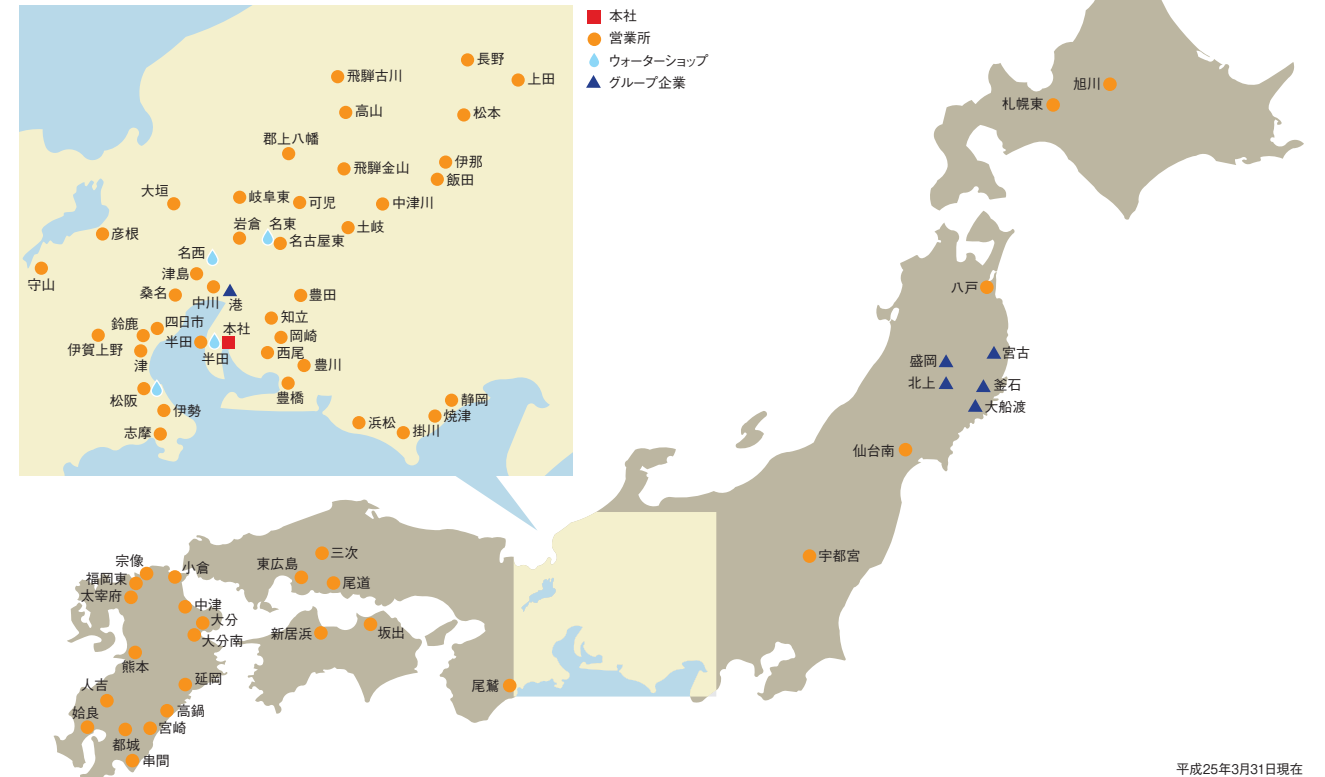
■ 概要 (平成25年3月31日現在)

商号	株式会社中京医薬品
本社所在地	愛知県半田市亀崎北浦町2-15-1
創業	昭和24年
設立	昭和53年
資本金	6億8,101万2,500円
代表者	代表取締役社長 山田正行
従業員数	446名 (前年の数字には親会社役員。)
事業内容	医薬品・医薬部外品・健康食品・清涼飲料水・医療機器・化粧品・日用品・衣料品・生保・損保・通販などの販売。売水事業(宅配)の展開

■ 役員 (平成25年6月21日現在)

代表取締役社長	山田正行	取締役	岩崎雷凱
専務取締役	辻村誠	取締役	田島照彦
取締役	松本好博	常勤監査役	金澤光二
取締役	飯田亨	監査役	柘植信吾
取締役	米津秀二	監査役	吉田和永

■ あなたの街の営業所



平成25年3月31日現在